

☆市民うんどうかい ↓ 10月1日(日) 9時〜11時30分  
芥見東小学校グラウンド  
配布  
大洞 3-50  
東山 3-39  
北山 36-317  
モ北 6-79  
桜台 23-277  
桜市 1棟16、2棟15、4棟19、5棟14、6棟20、8棟15、11棟13、2P棟7、3P棟119  
柏台 30-258  
14棟 4-21  
15棟 4-15  
桐丘 16-146  
桐市 19&20棟 6-21  
紅葉 19-203  
紅市 12-30  
合計 195-1575

### 厚生部会 夏まつり盆おどり大会を開催

一芥見東自治会連合会厚生部会理事・細田 守明  
去る8月5日(土)4年ぶりに夏まつり盆おどり大会を開催することができ、大勢のご来場をいただきありがとうございました。また、まちづくり協議会関係者、各支部長及び中学生の皆さん、暑い中準備応援ありがとうございました。



今年14店舗の出店協力がありました。小学校PTAから子どもたちのために使ってください」と協賛をいただき、夏まつりの目玉として「かき氷、綿菓子、スーパーボール」は格安の50円で販売し、かき氷は大盛況でした。

岐阜県警の協力をいただき、パトカーとミニ白バイの展示を行い、普段見ることのできないパトカーの運転席に座ったり、ちびっ子はミニ白バイに乗って写真撮影をしていました。

暗くなつてからは盆踊りの人も増え祭りが盛り上がりました。子どもたちの楽しい夏休みの思い出として頂ければ、こんな嬉しい事はありません。また、会場準備、応援販売に携わって頂いた関係者の皆さんが怪我、病気、事故もなく無事閉会できました事にお礼申し上げます。来年も是非開催しましょう。ありがとうございました。□■

### 中学校 蛭が住み続けられる山田川に

一藍川東中学校2年2組・吉見 凜仁さん

5月26日に小学3年生と中学2年生で山田川清掃をしました。僕は班長として、3年生の子をしっかり見守ってあげることを頑張りました。山田川に入る時に転ばないようにしっかりと手を握ってあげたり、声をかけたりしました。また、3年生の子は初めての山田川清掃でやり方も分からないので、どこを掃除したらよいのか優しく教えてあげられました。すると、3年生の子はとても安心して活動してくれて嬉しかったです。この活動で3年生との関わりが深くなりました。



山田川にはたくさんゴミが落ちていました。ペットボトルや空き缶やタバコの吸い殻などが落ちていました。自分のゴミは自分で責任をもって持ち帰り、山田川を大切にしてほしいと僕は思います。

自分たちの地域にある山田川にこれからも蛭が住んでいられるような川であってほしいです。そして、この藍

東学園の伝統である山田川清掃を通して、山田川をきれいにするだけではなく、他の学年との関りをさらに深めていってほしいと思いました。 □■

### 小学校PTA 子どもに今できることを

一芥見東小学校 PTA 副会長・有田 悠里さん

日頃から、芥見東小PTAの活動にご理解とご協力をいただきありがとうございます。

令和5年度の芥見東小PTAは『子どものために今できること』を活動テーマに掲げております。新型コロナウイルスが2類から5類となり、生活への制限が大幅に緩和され、子どもたちの活動の幅が広がってきています。そんな今、私たち大人は子どもたちの為に何ができるだろうか。どんなことをしたら子どもたちの笑顔が増えるだろうか。そんなことを考えながら活動をしていこうと、この活動テーマに決めました。



今の子どもたちは、長い間多くのことを制限されて窮屈な思いをしてきました。だからこそ、子どもたちから沢山の笑顔があふれるように、安心して安全な生活が送れるように、支援活動を行って参ります。今後とも、芥見東小PTAをよろしく願いいたします。 □■

### 女性防火 自分の家は自分で守る

一芥見東女性防火クラブ・匿名さん

女性防火クラブの活動を始めて1年5ヶ月になります。初めはどのような活動か全くわからず不安でしたが、活動に参加することで家庭を守るための様々なことを学ぶことができました。



まず、普通救命講習会では、心肺蘇生の方法やAEDの使い方を学び、救急車が来るまでの対応により、生存率が高まることを知りました。また、初期消火訓練では、家庭での火災発生時の消火器を使った消火方法を教わり、素早い行動で被害の拡大を防ぐことの大切さを学びました。このような活動で知識を身につけることによって、家庭での緊急時に落ち着いて行動することができ、自分の家を守ることができるのではないかと思います。



11月に岐阜中消防署予防係の署員さんを講師としてお招きし、研修会を計画しております。皆様のご参加をお待ちしております。 □■

☆敬老会 ↓ 9月18日(月・祝) 10時〜12時... 芥見東小学校体育館

※使わなくなったフナールを求めます（東児童センター）

## 支部 防災ワークショップに参加して

ーコモンヒルズ北山支部・横山 慎悟さん

6月18日(日)防災ワークショップに参加しました。普段は防災についてあまり考える事もなく震災から何年経ったとか大雨災害をテレビでみて少し考える程度でした。話し合いがはじまり問題点を書き出していくと、いろいろな事に気が付きました。



特に今回は自治会としての話し合いだったので、普段生活でのご近所付き合いが大切という意見が多く聞かれました。自分が子どもの頃は町内の大人たちが声をかけてくれたり、時には本気で怒られた事もありました。今の時代では難しいとは思いますが、顔を合わせた際には挨拶はもちろん会話も必要だと強く感じました。

地震や台風だけではなく最近の集中豪雨や、異常な暑さも災害に近いと思います。過去に例が無い事すら想定しなくてはならない時代なのかもしれません。自治会役員の仕事として参加しましたが、良い経験になりました。



## 中学校 地域の方から頂いた良いお話

ー藍川東中学校教頭・宮川 二郎さん

6月18日(日)芥見東小学校体育館で「防災ワークショップ」が行われました。そのことについて、お二人の方から、その会に参加した藍川東中学校の生徒の頑張りを褒め称えるお電話をいただきました。

防災ワークショップ担当の細田さんと、防災ワークショップに参加していた地域の方です。

### 【以下いただいたお電話の内容】

まずもって、たくさんの方の皆さんに積極的に参加してもらえたことが嬉しいです。内容は地域防災で、みんなで助け合って災害に備えるというまじめな話でありましたが、そのときの中学生の立場としての意見がとても素晴らしい。しかも、地域ごとに各テーブルに分かれて話し合ったが、各テーブルで中学生がリーダーシップを発揮し、話をまとめてくれました。



最後には、地域の方に混ざって、グループの代表として発表してくれた子もいました。参加している地域の方だけでなく、今回のワークショップを運営してくれた地域のリーダーの方も大人顔負けの中学生の活躍に驚きと、この藍川東中学校区は、中学生をはじめとする若い人た

ちの発想、行動力によってもっともっと素敵なまちになっていくことを確信しました。

### 【学校から参加してくれた生徒たちへの言葉として】

学校に限らず、皆さんがいろいろところで学んで身につけた力を、今回のような場で、人のため、地域のために発揮してくれていることがとても誇らしく思います。

学校の教育目標「自立・貢献～目標をもって挑む・人のために動く～」を実際に行動に表すことができた姿ですね。いつも言うことですが、皆さん、これからも自分がよいと思うことをぜひ自信を持って、言葉や行動にしていってほしいと思います。



## 防災の日 我が家の防災は大丈夫？

ー自治会だより編集委員

9月1日は防災の日。「我が家の防災は大丈夫」と思っている、実は足りていないものやいざというとき決めていないことなどはありませんか？ぜひこの機会に見直してみましよう。

家族みんなで決めるべきなのが「家族との連絡方法」災害はいつ起こるかわかりません。学校や職場、買い物など、家族みんながバラバラなときに大きな災害が起こることも十分考えられます。災害が起きたらどこに避難するか、どのように連絡をとるかを決めておきましょう。

集合場所は、災害の被害が及びにくい場所にしなければなりません。自宅、学校、職場の近くの避難場所を調べておきましょう。

災害時に、自分の電話が使えらるとは限りません。災害時に頼りになるのが、災害用伝言ダイヤルです。



ガラスの飛散防止フィルムや、家具の固定など知ってはいるけど実行していない家庭もあるかもしれません。

普段の生活で、時間をとって災害対策をやるのはなかなか腰が重いかもしれません。だからこそ、9月1日のこのタイミングに一気に災害対策をしてしましましょう。



家具はしっかり固定している家庭も増えているようですが、忘れがちなのが「家電」。東日本大震災の際には「冷蔵庫が倒れてきた」ということもあったようです。冷蔵庫こそキッチンでもっとも危険な大型家電のひとつ、しっかりと固定しましょう。

